

2019年冬夏 ヒキガエル レポート

2019年の冬の親ガエルの下山・産卵、夏の仔ガエルの登山の様子はこれまでとは大きく異なっていました。レポートのまとめ方に苦心しましたが、とりあえず観察の記録メモを示します。

(1) 2019年1月から6月の中旬まで、女道の湧水が止まったように、土壌中は乾燥していたので、少々の雨では湿らなかつたと思われる。

(2) 産卵のために林道を横切って下山する親ガエルの数は少なかった。

(3) 池の中で、いつも産卵する場所には数個の卵の集団があつたのみで、例年になく少なかった。

(4) 変態した仔ガエルは例年通り多かつたが、どこの産卵場所から集まって上陸したか不明である。

(5) 仔ガエルの上陸地点や林道側溝にはヤマカガシが多く見られた。

(6) 雨が降らない期間が長く、仔ガエルの登山のペースは遅く、数も少なかった。

(7) 7月1日頃に7合目付近で数匹の仔ガエルを見た以降、登山道を登る仔ガエルの姿を見ることはなかつた。

仔ガエルは上陸した時の2倍くらい大きくたくましくなつていた。(ヒキガエルは上陸した翌年の春、満一歳になると6cmくらいになり、2～3年経つと10cmくらいの親ガエルになる。ちなみにヤマカガシは6～8月に産卵、30～50日で孵化し体長は20cm程度、3年になると1mくらいになる。)

(8) 乾燥気味の天候であつたので登山のペースは遅く、そのうちに気温が25度を超え暑くなつたので、ついに登山をやめたのではないかと思われる(図-1～図-4)。

(過去のデータを見ると、登頂頃の気温は25度くらいであつた。)

(9) これまでは、2kmポスト(林道と登山道との出会い)から林道終点までの登山道を登る仔ガエルを多く見たが、今年は少なかった。特に、顕著だつたのは2kmポストから木製横断工との間では、ほとんど見かけなかつた。その代わりに、木製横断工と林道終点の間では、南側斜面を登って登山道に出てくる仔ガエルが多かつた。

この理由として、側溝に親ガエルが通過しやすいように踏み段を置いたことによって、今までの下山コースが変更され、その結果仔ガエルの登山コースが変わったのかもしれない(図-5)。これまでは、Bルートから2kmポストからの登山道に出ていたのが、今年はAルートからの仔ガエルが多く見られた。AルートとBルートからの仔ガエルが集まりCルートから登山道に出てきたものと思われる。

2019 冬 親ガエルの観察メモ

1月14日 夕方 Wさん情報 下の池と峠入口の駐車場との中間の林道でヒキガエルが自動車に轢かれているのを発見

1月20日 14時頃 Hさん情報 六所宝塔付近の側溝に親ガエルが10匹くらいいた。

17:50 Hさん情報 ガマ発見。六所宝塔～山頂2キロ道標までの側溝にメス3匹、オス10匹。計13匹。

1月21日 ポスター掲示 20日にWさん 踏み段設置

1月26日 今日に至るまでカエルは見ない 雨が降らないためであろうか

1月29日 12:14 池から出合まで カエルはいない

1月31日 15:00 峠入口 気温8度

15:04 峠から 六所宝塔 1匹、六所宝塔から出合 23匹、出合から上流 行き止まりまで2匹、この内 林道上に5匹

2月1日 12:30 下の池 水温5度、12:45 上の池 気温5度 水温3.5度 渓流水温 4度

出合の気温 4度、下の池、上の池にはいない。出合から上流いない

出合から六所宝塔 2匹(対)。六所宝塔から下にはいない

2月2日 13:31 下の池 5度 13:38 上の池 5.5度 気温9度、登山道にゼロ。2kmから上、下の側溝にカエルゼロ

2月3日 15:21 下の池6.5度 雨 上の池 5.6度 気温12.5度

カエル、上の池、下の池にゼロ、出合から上の側溝に1匹 出合気温12度

出合一六所宝塔 6匹。六所宝塔から峠入口ゼロ

2月4日 12:26 下の池 8.5度、上の池 6.3度 上の池下の池ゼロ 卵なし 谷川 9.2度

出合一六所宝塔 林道沿い1匹、側溝に2匹 出合9度

六所宝塔一峠入口 1匹、Sさん情報 上の池 一対 下の池1匹

2月5日 Hさん情報 「がま情報。13時半上り、六所宝塔より下でメス1匹上向いて行ってたから帰ってたのかな？昨日帰りに池の駐車場の所(田中さんの車の前)に居たガマかな？六所宝塔より上でオス1匹。計2匹。帰り15時半車着。ガマ「ゼロ」でした。」

2月6日 Wさん情報 下の池産卵 上の池なし

13時 下の池 水中に6匹 ペア5、6組 産卵中 水温9.7度 排水口の反対側から排水口の方へ泳いでくる、気温12.5度 20~30匹はいる

上の池 水温8.8度 2、3匹はいるらしいが確認できず

出合の気温10度 出合一六所宝塔 ゼロ

2月7日 六所宝塔までの間 林道にも登山道にもいない

下の池 6.6度 14匹水中 ペア 5、6組以上 小雨 20~30匹はいる

上の池 水温8.2度 カエルはいない

出合の気温 9度 昨日 上の池の流れ口でペア1確認

2月9日 14:50 下の池 水中に4匹 合戦中 卵多数 水温4.6度

産卵は終わった模様 ヒキガエルは岸から4mくらい

上の池 水温4.9度 カエルいない 卵もなし 気温4度

出合気温 15:20 3度

出合から上にはいない、出合から六所宝塔まで ゼロ、六所宝塔跡付近にもいない、六所宝塔一峠入口 ゼロ

下の池 3、4匹くらい確認

Wさん情報 モミの木の下に卵がある

2月10日 11:30 下の池 水温 6.0 5匹確認 卵多数
上の池 水温 6.6度 モミの木の下 卵確認
出合 気温 10度 林道終点—出合—六所宝塔 ゼロ
18時 林道終点—峠入口 ゼロ

2月12日

16時34分 下の池 4.0度 たまご多数 水中にカエルいない
上の池 4.3度 卵前回とおなじ カエルゼロ
出合気温 6.5度 出合から上流にカエルゼロ 出合から上流 ゼロ、出合—六所宝塔 ゼロ
下の池気温 10度

2月14日 14時40分 下の池 5℃ たまご多数 水中にカエルいない

上の池 4.4度 産卵場所同じ 水中にカエルいない 出合—六所宝塔 ゼロ

17時32分 出合の気温 6度 六所宝塔—峠入口 カエルゼロ—池の駐車場 ゼロ

2月15日 夜 Wさん情報 下の池付近にカエル3匹 いずれも林道をわたって下山の様子

2月17日 下の池 卵多数 カエルゼロ 上の池 卵確認できず カエルゼロ 出合の気温9度

2月19日 12時40分 下の池 卵のみ

2019 夏 仔ガエルの観察メモ

5月16日

下の池 カエル上陸 ヤマカガシがカエルを捕食、撮影

5月19日

ヒキガエルに注意のポスター掲示、上の池の水中にはオタマジャクシ

岸辺陸上 20～30匹/m²のカエル

5月21日

下の池と上の池の中間の登山道に、50匹くらいの集団、上の池に近づくといない

5月23日

登山道にカエルいない

5月25日

下山時 1匹

5月27日

○登山時 12時頃 登山道にカエルはいない 岸辺の20匹/m²のカエル、岸から離れるといない。

○下山時 15時頃、上の池と下の池の間の登山道に足の踏み場がないくらいのカエルの大群 50～100匹/m²

5月28日

12時頃

最後尾 下の池の東端の付近の登山道、最前線 上の池から登った水平な道

水平な道から階段に至る途中。あと水平な道の長さの3分の1くらいで階段

林道1m当たり 50～100匹 カエルの大群の長さ100mの林道、**総数5000～10000匹くらい。**

上の池 オタマジャクシ まだ足がでていないものも。

5月29日

登山時、13時頃 上の池 オタマジャクシ 少ない カエルはいない

最後尾 水平道に行く前の階段

林道側溝に500匹くらい、ヤマカガシ一匹 追いかけると逃げる。目の前にカエルがいても目もくれない

○下山時、17時 側溝にたくさんの踏み段あり

側溝には数十匹のカエルとヤマカガシ

(これは登山時に見たのと同じであろう。ヤマカガシは側溝から上がれないのかと思っていたら、難なく上がった。) ヤマカガシはカエルを食べるために側溝で待機していると思われる。

下の池と上の池の間にカエル一匹

5月30日

登山道、上の池にカエルいない

16:15 側溝にカエルいない ヤマカガシがいる

5月31日 川部さん報告

昨日、午後から雨が上がったので観察に行ってきました。前日より激増していました。多すぎて数えることはできませんでした。

①どこからどこへ移動しているのか見たかったのですが、山に入ると落ち葉もありほとんどどこにいるかわかりませんでした。

②ため池（下）ふとん箆地点からため池（上）の堤までに相当数いましたが、左右の山林へ移動していました。

③ため池（上）から歩道階段の中間くらいまでの間に、左右のヒノキ林分へ分散し林内に移動していました。

※②③ともに歩道よりは歩道脇の草むらや落葉の中のほうが個体数は多いようでした。

林道に近づくにつれ階段が多く、個体はほとんど見られませんでした。厳しい階段を上るより、傾斜の緩い場所で左右のヒノキ林内へ移動しているようです。

数えることはできませんでしたが、林内移動個体も考慮すると2,000~3,000個体はいるのでは…?

④歩道と林道タッチ点から六所宝跡地を経て駐車場手前のため升まで個体を見ました。六所宝塔までは林道側溝より反対側の路肩（ヒノキ林斜面）のほうが個体が多く潜んでいました。

六所宝塔のヒノキ林縁にも個体があったのは以外で、池から尾根まで上って来ているのだと思いました。

⑤六所宝塔からため升までも、側溝より反対側の路肩にたくさんいました。ため升には落葉とともに潜み山側へ移動していました。ため升から下のヘアピン駐車場や林道でカエルを見ませんでした。

※数えることはできませんでしたが、林道1mあたり（側溝0.3m+林道3.0m+路肩1.0m）50匹として、延長が300mく

らいだと思しますので、@50×300m=15,000匹との計算となりますが、多く見積もりすぎの気もしますので8,000~10,000匹くらいでしょうか、

⑥その他

上の鳥居まで歩道を上がりましたが、カエルを見ることはありませんでした。林道終点から歩道と林道タッチ点までも観察しましたが、林道で1個体みえました。

6月1日

11:43 峠入口からワンスパン当たり 20~50匹 六所宝塔までにかなりいる

16:21 ワンスパン5匹 ヤマカガシ 出合まではきているが登山道にはいない、出合から200mの側溝にカエル 400匹

6月3日 16:45

出合付近ヤマカガシ 六所宝塔から出合カエルに2匹、出合から登山道にカエルはいない

6月4日 Mさん情報

登山時 出合から50mくらいの登山道にカエル、出合までの登山道にかんりのカエル

6月5日 11:30 上の池から出合までの登山道に66匹のカエル

林道を横断するカエル若干、六所宝塔から出合までの側溝に 392匹、出合から50m上までの登山道にカエル5匹、下山時 林道終点から出合までの登山道に2匹、ヤマカガシ1匹

中間まとめ 6月5日現在：

2kmポストまでの登山道に66匹、2kmポストから50mまでの間に5匹のカエルをカウントしました。実数はこれの5倍以上でしょう。側溝には 六所宝塔から2kmポストまでの側溝に392匹のカエルをカウントしました。側溝にはヤマカガシが数匹います。

女道の水場は今年に入って枯れて、復活していません。登山道は少々の雨では乾燥したままです。雨が少しでも降るとカエルが多く見られます。梅雨に入ると、動きが活発になると思います。

6月7日 Hさん情報：林道終点に出る前の鉄塔の所の道が二つ分かれてる分岐まで来てた。午後2時半頃でした。帰りも

いっしょ。

6月8日 11:42 最後尾は上の池から石段の上の水平道の始め（カウント開始）

林道出合いまで 27 匹 林道終点までで積算 81 匹、2 合目までで 84 匹 2 合目より上にはいない

下山時 14:30 : 2 合目と林道終点の 中間からカウント開始、林道終点までに 5 匹

出合までの間で、南斜面を登って登山道にでてくるカエル多い。出合まで 1 1 3 匹。

出合付近の細い道には少ない（ほとんどいない）出合から六所宝塔までの側溝に 1 匹、六所宝塔から峠入口までの側溝にいない、今日は ヤマカガシは見なかった

Hさん情報：「14 時ころは林道終点と一の鳥居の中間がトップ」

Hさん情報：「今日は 1 7 時半頃一の鳥居より 1 0 m 位上までいた。林道終点の前に沢山いた。鉄塔の所の左右の道は右側が沢山。左側は少ない。2 km の合流点の側溝にも沢山。上りの途中の赤土が出て岩が出て歩きにくい所に集団。」

6月8日まとめ

14 時半頃下山時にトップは林道終点と一の鳥居の中間でしたが、17 時頃には一の鳥居より 1 0 m くらい上まで来ていた。林道終点から 2 k m ポストまでに 113 匹。

このほとんどは南斜面から登山道に出てきたもので、南斜面の草むらにはかなりの数のカエルがいた。

6月12日

12:44 2 k m ポストまでカエルはいない 林道終点、2 合目までにゼロ

6月15日

16 時 25 側溝にはカニ

2 k m ポストまでカニ 2 0 匹くらい カエル 2 0 匹

ポストから 2 0 m の側溝の範囲にカエルは多い

2 k m からの狭い直線登山道終点 40 匹（積算値）、林道終点 108 匹、2 合目 1 3 0、羊腸の道 329、木の橋 3 3 7 これより上にはいない、羊腸の道から 1 0 0 m くらい上がったところが最前線

6月16日 12:28 六所宝塔までゼロ、2 k m ポスト 側溝に 24 匹

2 kmポストからの直線の道終点までにゼロ、突き当りからからカウント開始
林道終点 積算17、2合目17、羊腸の道までに21 積算21 3合目まで 積算24
下山時3合目からカウント

3合目から2、300m下木の橋より50m上

羊腸の道 積算1、2合目 積算5、林道終点 積算6、2 kmポスト 積算6、側溝にはゼロ

6月17日 Mさん情報 カエルは見なかった

6月18日 ゼロ

6月20日 Mさん情報 カエルはいない

6月25日 Mさん情報 カエルはいない

6月26日

Hさん情報：「今日は午後から雨、期待して登ったんですが13時30分、天狗道入口の手前10mでカエル100匹位、10m位過ぎて100匹位。三合目手前10mに5匹位ただけで期待はずれ。山頂にはいつ着くんでしょう。」

6月27日 Mさん情報：「15時40分頃 カエルは4合目と薬箱の中間くらいに2匹」

6月28日 Hさん情報：「昨日15時半から雨が降って、今日も15時半から降ってきました。今年はヤマカガシを良く見るように思います。私だけでしょうか？雨が降ってきました。」

Hさん情報：「昨日は私は見つけきらなかったけど、Mさんは四合目前後で各一匹ずつ見たと言っていました。私は下山に合流点から登山道に入って山頂2キロの道標の前後で各一匹ずつ見ました。今日は見つけきらなかった。」

6月29日 雨 救急箱1匹 旧橋の方向に登っている

あと1 kmポストまでにカエルはいない、旧橋の上端までに5匹、先頭は旧橋の上端、新橋を救急箱まで降りてくると1匹、わかれ道でカウント開始15:35分

16:05までに旧橋の方に9匹、新橋の方4匹

下山時 救急箱と3合目の間に4匹、最後尾は3合目から上20m

6月29日 まとめ

最後尾は3合目付近、トップは古い橋を登り切った所。

救急箱の分かれ道から、古い橋の方に7割、新しい橋の方に3割が向かって登りました。全部で20匹くらい目撃しました。

7月1日

3合目から7合目までいない。

12時ころ 七合目より20m以内の上に2匹 他の場所では見なかった。2匹の内1匹は 他のカエルの2倍くらいの大きさ。

登山者情報では七合目より下で1匹見たらしい。

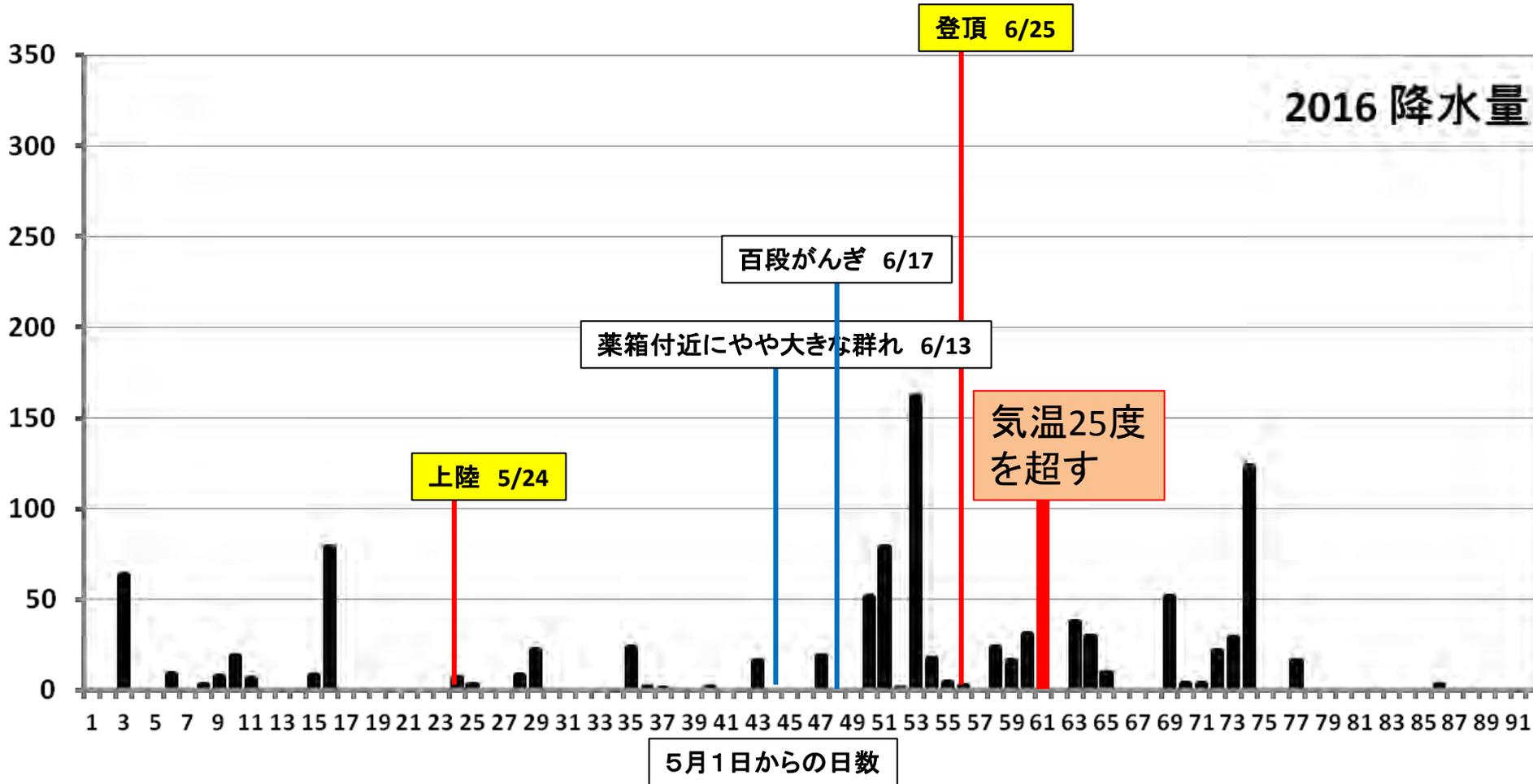
Hさん情報：「登りは救急箱の所で1匹、百段の45～50段のところで3匹、下りで5合目と展望台の間で1匹」

7月2日～7月7日 Hさん情報：「ゼロ」

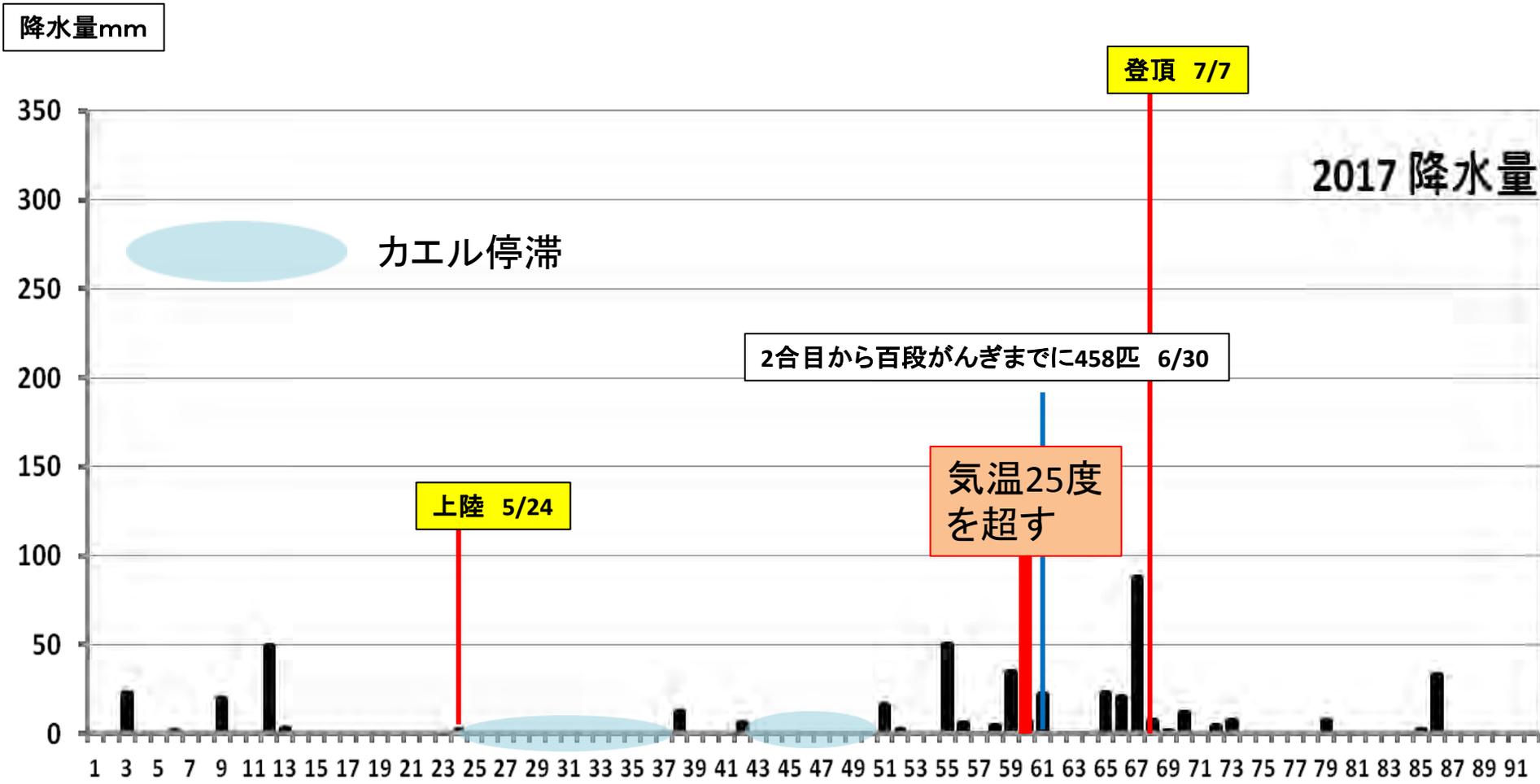
7月4日 ゼロ

7月5日 YMAMP 「百段がんぎ一匹」

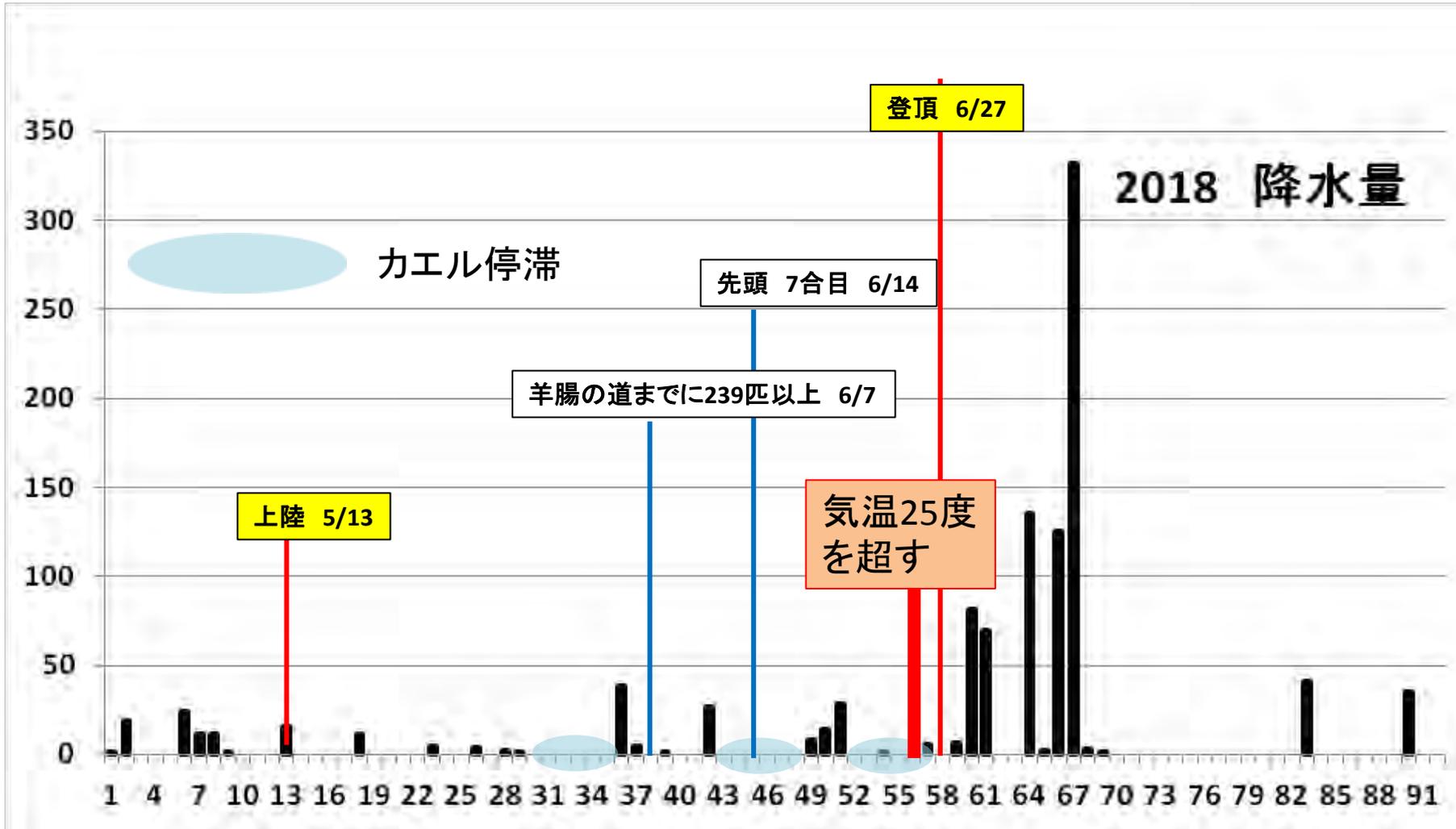
図一1



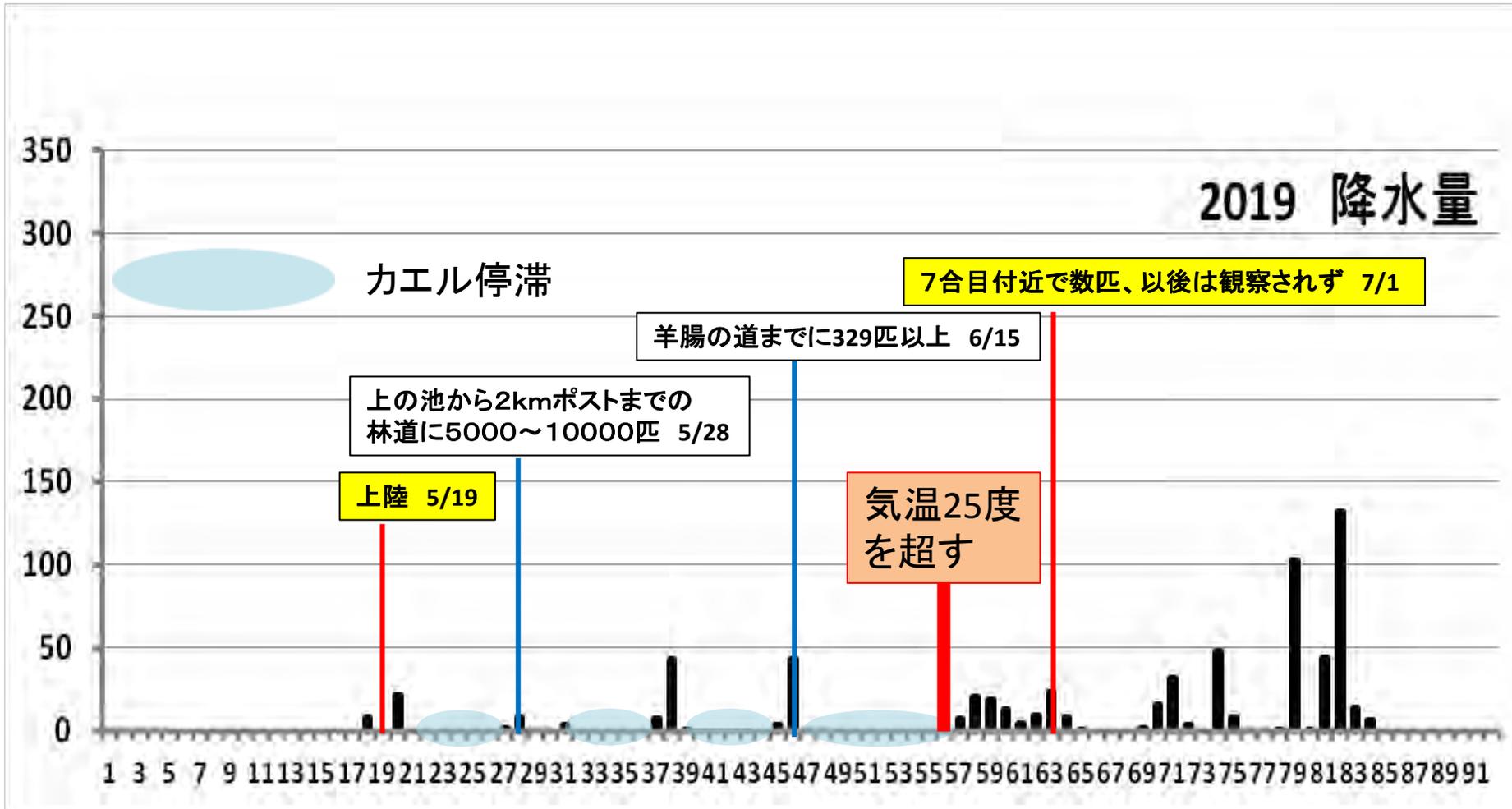
図一2



図一3



図一4



図一5



調査日時：2019.6.6（木）15:52-18:10、小雨・くもり

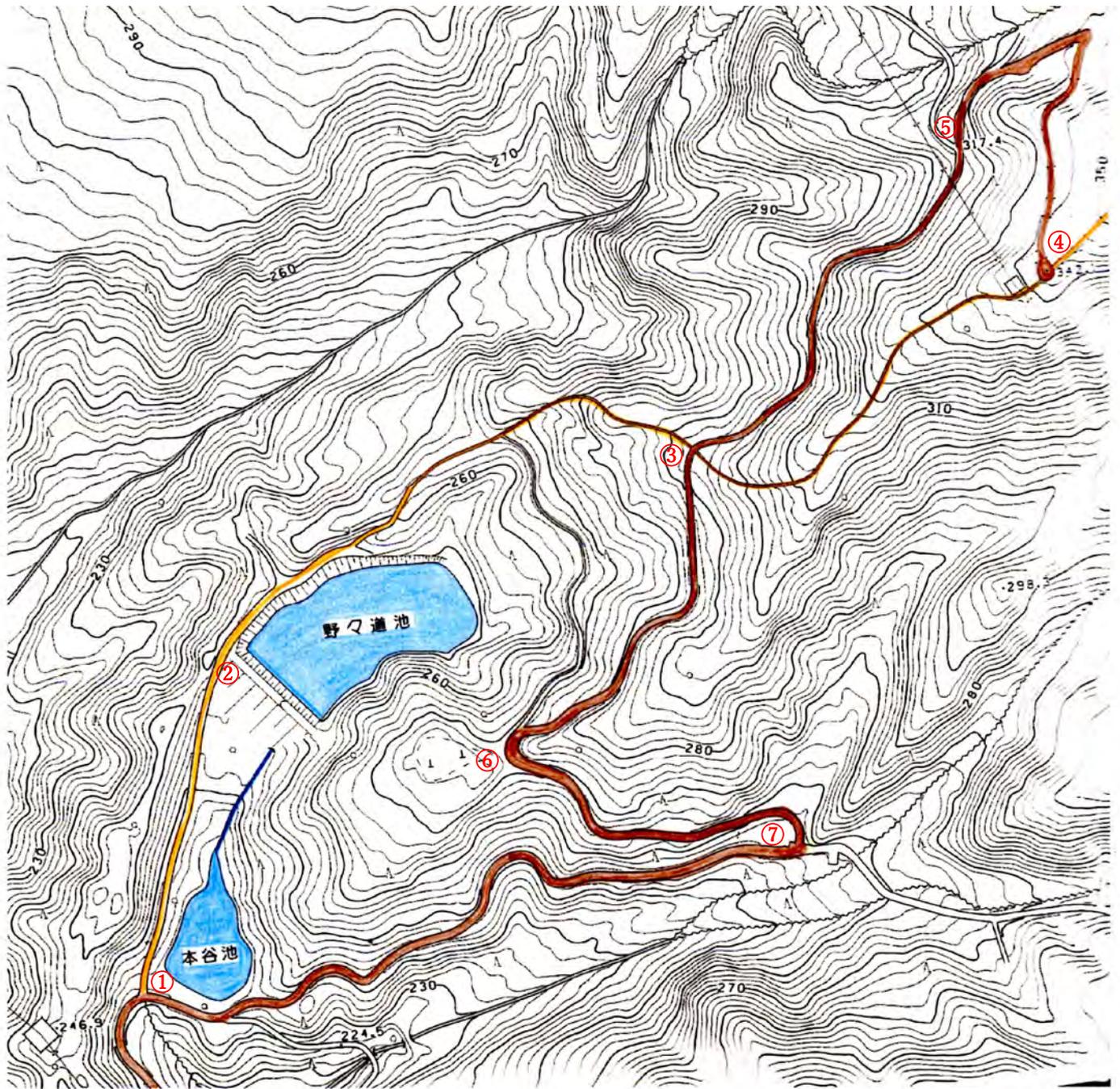
観察員：川部



ルート	個体数	状況	備考
①～②	確認できなかった	歩道脇の藪内も確認できず	
②～③	100+	歩道から両脇の林内へ	
③～④	296+	歩道内に個体は多い	林内へも進入している
④～⑤	確認できなかった	林道内では確認できず	側溝もなし
⑤～③	446++	林道のアスカーブと側溝内にも多数	林内もいたがカウントはできない
③～⑥	77+	側溝内は少。ヒバカリ2、ヤマカガシ1	前日雨で流されたか？側溝の木端、土のう撤去
⑥～⑦	9+	側溝・路肩付近確認できず	六所宝塔跡周辺 2+
⑦～①	確認できなかった	ため池5+、⑦の駐車場は確認できず	

個体数はカウンターで数えました。

調査日時：2019.6.15（土）17:15-19:30、くもり 観察員：川部 No.1



ルート	個体数	状況	備考
①～②	確認できなかった	歩道脇の藪内も確認できず	
②～③	12+	前回 6.6 よりかなり減少	
③～④	192+	同上	林内はあまり観察できず
④～⑤	確認できなかった	林道内では確認できず	側溝もなし
⑤～③	269+ (側溝側路肩)	側溝側をカウント、側溝内も多数	
③～⑥	1+	ほとんど確認できなかった	
⑥～⑦	確認できなかった	側溝・路肩付近確認できず	六所宝塔跡周辺確認できず
⑦～①	確認できなかった	ため升、⑦の駐車場は確認できず	

個体数はカウンターで数えました。